

少数台数のリコール届出の公表について（令和8年8月分）

リコール対象が少数である100台未満の届出について、令和8年8月は9件の届出がありましたので公表します。

なお、対象が100台未満となるリコールで、既に公表済みのもの1件については、こちらへの記載はしていません。

1. 株式会社ロジスネクスト

届出日	届出番号	車名、型式、通称名	対象台数	製作期間
8月6日	5856	車名：ロジスネクスト 型式：YDN-F203 他 通称名：FX	61台	令和6年4月4日 ～ 令和7年8月28日
不具合の部位等				
ダブルタイヤ仕様フォークリフトのアクスルチューブにおいて、品質管理方法が不適切なため、嵌合面の加工精度が低いものがある。そのため、加減速や旋回等の繰り返しにより当該チューブの嵌合保持力が低下してチューブASSYから抜けだし、最悪の場合、走行不能に至るおそれがある。				

2. ヤンマーアグリ株式会社

届出日	届出番号	車名、型式、通称名	対象台数	輸入期間
8月13日	外4225	車名：ジョンディア 型式：不明 他 通称名：JD-6R185 他	19台	令和7年12月2日 ～ 令和8年1月26日
不具合の部位等				
農耕トラクタのかじ取り装置において、トランスミッションハーネスの設計変更時の検討が不十分であったため、車輪速度入力用配線が欠落している。そのため、可変ステアリング機能をONにした状態で車速が10km/h以上になると、故障と認識して可変ステアリング機能が停止し、旋回半径が大きくなるおそれがある。				

3. ヤンマーアグリ株式会社

届出日	届出番号	車名、型式、通称名	対象台数	輸入期間
8月13日	外4226	車名：ジョンディア 型式： 通称名：JD-6R250	1台	令和7年9月1日
不具合の部位等				
農耕トラクタの動力伝達装置において、製造工程が不適切なため、リアファイナルドライブ内のプラネタリーギヤ固定ボルトにネジロック剤を塗布せずに締め付けたものがある。そのため、そのままの使用を続けると、当該ボルトが緩みギヤの噛み合いがずれて、最悪の場合、ギヤが破損し走行不能になるおそれがある。				

4. エム・エス・ケー農業機械株式会社

届出日	届出番号	車名、型式、通称名	対象台数	製作期間
8月19日	外4215	車名：フェント 型式：YDR-SU33AF200 通称名：F211VARIO G3	2台	令和7年3月25日 ～ 令和7年12月3日
不具合の部位等				
農耕トラクタの樹脂製燃料タンクにおいて、製造時の成形条件が不適切なため、タンク内の保持ナット周辺にブローホール（空洞）が形成され、樹脂が十分に充填されていないものがある。そのため、そのまま使用を続けると、当該部位を起点に亀裂が発生し、最悪の場合、燃料タンクから燃料が漏れるおそれがある。				

5. ゼネラルモーターズ・ジャパン株式会社

届出日	届出番号	車名、型式、通称名	対象台数	輸入期間
8月20日	外4227	車名：シボレー 型式：7BA-Y2XC 通称名：コルベット	11台	令和8年3月24日
不具合の部位等				
フロントエンドスポイラーにおいて設計検討が不適切なため、端部の切削加工が不十分なため、保安基準に適合しない。				

6. 極東開発工業株式会社

届出日	届出番号	車名、型式、通称名	対象台数	製作期間
8月24日	5872	車名：三菱 他 型式：2KG-FV70HZ 他 通称名：ふそうスーパーグレート 他	65台	令和3年9月12日 ～ 令和8年1月29日
不具合の部位等				
脱着装置付コンテナ専用車の突入防止装置において、タイプレートの設計時の確認および指示が不適切なため、 ① 装置型式指定として申請した部品形状と異なる寸法で製作したものがある。 ② 装置型式指定として申請した溶接長に満たない溶接で製作したものがある。 そのため、保安基準に適合しないおそれがある。				

7. 株式会社パプコ

届出日	届出番号	車名、型式、通称名	対象台数	製作期間
8月26日	5863	車名：いすゞ 他 型式：2RG-FRR90S2 他 通称名：フォワード 他	14台	令和4年1月15日 ～ 令和4年12月27日
不具合の部位等				
トラックのリヤオーバーハング部フレーム間に設置されたスペアタイヤキャリアブラケットにおいて、フレームへの溶接が不十分なものがある。そのため、走行振動等により当該キャリアブラケットの溶接が剥がれ、最悪の場合、スペアタイヤが脱落し、他の交通の妨げとなるおそれがある。				

8. スカンiaジャパン株式会社

届出日	届出番号	車名、型式、通称名	対象台数	製作期間
8月27日	外4231	車名：スカニア 型式：不明 通称名：スカニア（LPRGS シリーズトラック）	32台	令和6年4月11日 ～ 令和6年7月5日
不具合の部位等				
エアコン制御ユニットにおいて、マイクロコントローラ用電源回路の動作電圧許容範囲に対する設計検討が不十分なため、動作電圧がマイクロコントローラの正常動作範囲から外れることがある。そのため、当該ユニットが停止してエアコンの送風ファンが停止し、デフロスタが機能せず、保安基準に適合しないおそれがある。				

【参考】

●令和8年8月のリコール届出件数

全体（件）		内 訳（件）	
		対象台数 100 台以上	対象台数 100 台未満
国産車	9（＋4）	5（＋3）	4（＋1）
輸入車	10（－1）	5（±0）	5（－1）
計	19（＋3）	10（＋3）	9（±0）

※（ ）内は、対前年度同月比

●令和8年度のリコール総届出件数及び総対象台数

<速報値>

月	届出件数（件）			対 象 台 数（台）		
	国産車	輸入車	合 計	国産車	輸入車	合 計
4	15(+6)	9(-12)	24(-6)	65,036(-77,735)	32,239(-7,092)	97,275(-84,827)
5	11(-5)	15(-3)	26(-8)	85,404(-54,986)	11,330(-12,174)	96,734(-67,160)
6	18(-4)	12(-16)	30(-20)	826,780(+684,457)	7,981(-30,368)	834,761(+654,089)
7	20(-2)	17(+2)	37(±0)	837,200(+136,824)	63,753(+37,776)	900,953(+174,600)
8	9(+4)	10(-1)	19(+3)	84,605(+52,830)	37,720(+24,819)	122,325(+77,649)
小計	73(-1)	63(-30)	136(-31)	1,899,025(+741,390)	153,023(+12,961)	2,052,048(+754,351)

※（ ）内は、対前年度同月比

（問い合わせ先）

国土交通省物流・自動車局審査・リコール課 リコール監理室 太田・藤坂 電話 03-5253-8111（代表）（内線 42353）
--